

# 地震調査研究推進本部政策委員会 第30回調査観測計画部会議事次第

1. 日時 平成14年 4月19日(金) 10時00分～12時30分
2. 場所 経済産業省別館第817会議室(経済産業省別館8階)
3. 議題 (1) 南海トラフの地震を対象とした調査観測の強化について  
(2) 調査観測結果流通ワーキンググループの検討状況について  
(3) 高感度地震観測データの流通の促進とインターネットを通じた公開の開始について  
(4) 高感度・広帯域地震計及びGPS電子基準点の整備状況について  
(5) 重点的調査観測の実施状況について  
(6) その他
4. 配付資料
  - 資料 計30- (1) 地震調査研究推進本部政策委員会調査観測計画部会構成員
  - 資料 計30- (2) 地震調査研究推進本部政策委員会  
第29回調査観測計画部会議事要旨(案)
  - 資料 計30- (3) 南海トラフの地震(南海地震、東南海地震)を対象とした  
調査観測の強化
  - 資料 計30- (4) 東南海・南海地震発生に向けた観測計画(安藤委員)
  - 資料 計30- (5) 南海トラフにおける海上保安庁海洋情報部の調査研究  
(海上保安庁海洋情報部)
  - 資料 計30- (6) 南海トラフの地震に関連する調査観測や研究の現状  
(海洋科学技術センター)
  - 資料 計30- (7) 調査観測結果流通ワーキンググループ報告書骨子(案)
  - 資料 計30- (8) 高感度地震観測データの調査観測結果流通の促進とインターネット  
を通じた公開の開始について  
(防災科学技術研究所、東京大学地震研究所、気象庁地震火山部)
  - 資料 計30- (9) 高感度・広帯域地震計の整備状況について(防災科学技術研究所)
  - 資料 計30- (10) GPS電子基準点の整備状況について(国土地理院)
  - 資料 計30- (11) パイロット的な重点的調査観測の実施状況について
  - 参考 計30- (1) 南海トラフの地震の長期評価について
  - 参考 計30- (2) 南海トラフの地震を想定した強震動評価手法について(中間報告)